

認知症の人とともに生きるためのフォーラム

～認知症とともに生きるまち・京都を「みんなで」作り上げていくために～

今年度、NHK 及び NHK 厚生文化事業団が主催する「第5回認知症とともに生きるまち大賞」において、京都市内の2つの取組が本賞・特別賞(オレンジハート賞)を受賞しました。いずれの取組も、認知症当事者の思いをもとに、当事者と支援者らが共に考えて作り上げられたことが評価され、受賞となりました。

今回のフォーラムでは、これらの取組に関わられている当事者と支援者の方をお招きし、取組を進めるなかで当事者の思いが形になっていくプロセスや、取組に関わってこられた思いなどについてお聞きします。また、当事者の思いを形にするために新たに挑戦されている取組についてもご紹介いたします。

そして、それらの取組について詳しく知っていただくことを通じて、認知症とともに生きるまちづくりについて、みんなで考える機会になればと思っています。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時： 令和4年2月1日(火) 13:30～16:00(入室 13:10～)

場 所： オンライン(ZOOM)開催

対象者： 認知症の人やそのご家族の支援に携わる皆様

参加費： 無料

定 員： 80名

内 容：**対 談** 「第5回認知症とともに生きるまち大賞」を受賞した取組についてのアレコレ

その① 自宅ガレージを開放し、地域活動の新たな拠点に

「チーム上京！」(本賞受賞)

安達 春雄氏・安達 奈々子氏 (チーム上京! 代表)

橋本 千恵氏 (京都市長寿すこやかセンター 認知症パートナー活動促進コーディネーター)

その② 誰でも安心して外出ができる社会をめざして

「～ドラえものどこでもドア～未来へ出発(京都発)駅カフェ」(特別賞受賞)

下坂 厚氏 (さんげつ会 代表)

清水 真弓氏 (京都市域京都府地域リハビリテーション支援センター、さんげつ会 協力者)

情報提供 当事者同士が繋がり、活動できる場を目指して～Irodori 彩の挑戦～

下坂 厚氏 (Irodori 彩 代表)

河合 雅美氏 (Irodori 彩 事務局長)

講 話 「認知症とともに生きるまち」を取りまく状況について

井上 基氏 (京都市認知症疾患医療センター北山病院)

グループディスカッション 認知症とともに生きるまち・京都を「みんなで」作り上げていくために



申込み方法:「お申込みフォーム」に必要事項をご記入のうえ、ご送信ください

https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=5154



申込み締切:令和4年1月27日(木)

問い合わせ:京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進室 健康長寿企画課
認知症地域支援推進員 松宮

TEL 075-746-7734 / FAX 075-251-1114 / メール maqdb314@city.kyoto.lg.jp



※※ このフォーラムはオンライン(ZOOM)での開催です ※※

- ・ 事前にオンラインツール「ZOOM」のダウンロードをお願いいたします。
- ・ 申込締切終了後、開催日までにZOOMの入室に必要な情報(参加用URL・ミーティングID・パスワード)と、当日資料のデータをメールにてお送りします。
- ・ フォーラム当日は、インターネット接続が可能な環境でご参加ください。